

この機動研究成果報告書は、加筆・修正および編集を行い改めてeBook（EPUB/PDF）として刊行されました。無料でダウンロード可能ですので、eBook版をご利用ください。なお、第1章、第2章、第6章、第8章については、本報告書の内容に誤りがありましたので該当章の末尾に正誤表を掲載しました。お詫びして訂正いたします。  
[https://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Books/Jpn\\_Books/eBook/202403\\_02.html](https://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Books/Jpn_Books/eBook/202403_02.html)

日本 ASEAN 友好協力 50 周年に考える

# ASEAN と日本

——変わりゆく経済関係——

濱田 美紀 編

2023 年 11 月

日本貿易振興機構  
アジア経済研究所

この報告書は、若干の加筆・修正と編集を経て、近日中に電子書籍(EPUB)として改めて刊行する予定です。

本報告書に収められている内容や見解は執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

©2023 日本貿易振興機構 アジア経済研究所

日本 ASEAN 友好協力 50 周年に考える

## ASEAN と日本

### ——変わりゆく経済関係——

<b>序章 ASEAN とともに成長するとは何か</b>	<b>濱田 美紀</b>	<b>1</b>
はじめに		
第1節 成長する ASEAN と日本の位置づけの変化		
第2節 日本経済の課題		
第3節 本書の構成		
おわりに		
<b>第1章 インドネシアと日本の経済関係</b>		
——援助から投資、投資から戦略の共有へ——	<b>濱田 美紀</b>	<b>17</b>
はじめに		
第1節 インドネシア経済の概要		
第2節 インドネシアの貿易と投資		
第3節 投資行動の比較		
第4節 経済成長戦略：インドネシアからの視点		
おわりに		
<b>第2章 マレーシア経済と日本</b>		
——高所得国同士の互惠関係を目指して——	<b>熊谷 聡</b>	<b>44</b>
はじめに		
第1節 日本とマレーシアの貿易関係		
第2節 日本とマレーシアの直接投資を通じた関係		
第3節 マレーシアで日本のプレゼンスは低下しているか		
第4節 マレーシアの外交姿勢		
おわりに		
<b>第3章 フィリピンと日本の経済関係</b>		
——開発に寄り添いつつ成長機会の共有も——	<b>鈴木 有理佳</b>	<b>68</b>
はじめに		
第1節 日本は最大の援助国		
第2節 財貿易と投資が中心の二国間関係		

第3節	日本は主要な財貿易相手国		
第4節	日本は主要な投資国		
第5節	圧倒的に多い在留フィリピン人永住者/定住者 おわりに		
<b>第4章</b>	<b>シンガポール・日本間経済関係の変容と現状</b>	<b>久末 亮一</b>	<b>95</b>
	はじめに		
第1節	独立以降の経済建設		
第2節	貿易の動向から見る関係性の変容		
第3節	直接投資・固定資産投資の動向から見た関係性の変容		
	おわりに		
<b>第5章</b>	<b>タイ経済と日本</b>		
	——日系企業の集積は続くか——	<b>塚田 和也</b>	<b>122</b>
	はじめに		
第1節	タイの経済成長と貿易構造		
第2節	投資国としての日本		
第3節	キャッチアップと集積		
第4節	経済関係の変化		
	おわりに		
<b>第6章</b>	<b>ベトナム経済と日本</b>		
	——新たな挑戦と変化への対応を——	<b>藤田 麻衣</b>	<b>143</b>
	はじめに		
第1節	1990年代以降のベトナムの経済発展		
第2節	対外経済関係と日本の位置づけ		
第3節	産業分野における日越経済関係		
第4節	変わるベトナム経済		
	おわりに		
<b>第7章</b>	<b>日本の対ラオス経済協力の歩み</b>		
	——贈与偏重の脱却が課題——	<b>ケオラ スックニラン</b>	<b>168</b>
	はじめに		
第1節	贈与を中心とした日本のラオスに対する政府開発援助		
第2節	伸び悩む有償資金協力		
第3節	人材交流の現状と可能性		

おわりに

**第8章 カンボジアにおける援助と直接投資**  
——中国の台頭とパートナーの多角化—— 藤田 麻衣 194

はじめに

第1節 経済成長の軌跡と新段階に向けた戦略

第2節 援助と直接投資の展開

第3節 カンボジアの開発戦略からみた援助と直接投資

おわりに

**第9章 日本の対ミャンマーODA**  
——拡大と凍結の論理—— 工藤 年博 220

はじめに

第1節 中国の台頭と日緬経済関係

第2節 日本の援助政策の変遷と対ミャンマーODA

第3節 「狂騒の時代」のODAの功罪

おわりに

**第10章 日・ASEAN 経済協力の50年** 梅崎 創 248

はじめに

第1節 ASEANの対外関係の拡大と深化

第2節 日本の対ASEAN経済外交の展開と制度的基盤

第3節 日本とASEANの経済協力

おわりに

**第11章 ASEANと日本との貿易・投資関係**  
——グローバル・バリューチェーンの視点から—— 孟 渤・程 文銀 284

はじめに

第1節 GVCの視点からみるASEANのプレゼンス

第2節 ASEAN諸国のGVC参加のプレゼンス

第3節 付加価値創造のネットワークからみるASEAN諸国と日本との関係

第4節 多国籍企業のFDI活動を考慮したGVC上の付加価値創造

おわりに

## 第12章 日本のインフラ整備支援の経済効果の推計

### ——IDE-GSMを用いた経済回廊の分析——

熊谷聡・ケオラ スックニラン 312

はじめに

第1節 日本のASEANへのODA

第2節 メコン地域の開発と経済回廊

第3節 IDE-GSMについて

第4節 分析のシナリオ

第5節 EWEC・SEC中央サブ回廊の経済効果

おわりに

参考資料

統計からみるASEAN

周揚 332

## 執筆者一覧

濱田 美紀 (序章、第1章)

アジア経済研究所 開発研究センター

熊谷 聡 (第2章、第12章)

アジア経済研究所 開発研究センター 経済地理研究グループ

鈴木 有理佳 (第3章)

アジア経済研究所 開発研究センター 企業・産業研究グループ

久末 亮一 (第4章)

アジア経済研究所 開発研究センター 企業・産業研究グループ

塚田 和也 (第5章)

アジア経済研究所 開発研究センター ミクロ経済分析研究グループ

藤田 麻衣 (第6章、第8章)

アジア経済研究所 地域研究センター 東南アジアII研究グループ

ケオラ スックニラン (第7章、第12章)

アジア経済研究所 開発研究センター 経済地理研究グループ

工藤 年博 (第9章)

政策研究大学院大学

梅崎 創 (第10章)

アジア経済研究所 開発研究センター 経済統合研究グループ

孟 渤 (第11章)

アジア経済研究所 開発研究センター

程 文銀 (第11章)

アジア経済研究所 開発研究センター 経済統合研究グループ

周 揚 (参考資料)

アジア経済研究所 開発研究センター 経済統合研究グループ